発行月：平成 26年 3月　家族新聞　第 319号

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 髙橋賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
（渋川福祉センター内）
TEL 0561-51-2878

「こども達のけん玉学習と繋がる日本文化と健康まちづくり」

平成二十六年三月二十六日(水)本地原保育園けん玉修了式と修了証手渡し式。

園児も一生懸命頑張ってモシ、ゆめをしっかり出来るようになりました。又小学校に入ったら児童クラブで先輩達と一緒に頑張って欲しいね。

アンパンマン正義のうた。

かなしみにまけそうなときに、ぎりこぶしをつくりなさい。がんこでいなみだをふきなさい。夕日にむかってさけびなさい……

そうだうれしいんだ、生きるよろこびたとえ胸の傷がいたんでも、なんのために生まれて、なにをして生きるのかて、こたえられないて、そんなのはいやだ!!今を生きることで、熱いこころ燃える。だから君はいくんだ、ほほえんで。そうだうれしいんだ、生きるよろこびたとえ、胸の傷がいたんでも、あアンパンマンやさしい君はいけ!!みんなの夢、まもるため、なにが君のしあわせ、なにをしてよろこぶ、わからないままおわるそんなのはいやだ!!

アンパンマンをやなせたかしが書いた理由。大人も感動です。マーチの中に、愛と勇気だけが友達さ。戦う時は自分一人だと思わなくちゃいけないんだということです。道連れをつくるのは良くないのです。何かを決断する時、何かをやろうとする時には必ず自分が傷つてもやるという気持ちがなければ正義は行えないなんです。アンパンマンは自分の顔を子どもに食べさせるのだからある面では自己犠牲です。自分の覚悟なのために生まれて、なにをして生きるのか。

いよいよ学一年生みな元気に出来る事!!

国が強く大きければ正義なか正義なかもなんてなくなるなんてない。正義なのか正義を行なうのは弱い人だ正義はある日逆転する。正義は悪い人の中にもある。正義は感謝されない。正義でいばってやつは嘘くさい。正義のための戦いなんてない。正義とは孤独に傷つくことなしには正義な行えない。

最後のけん玉学習で大いに頑張る年長組

指導者髙橋さより修了証を受け取る園児